

報道機関各位

長岡市地方創生推進部政策企画課

シティプロモーション担当課長



市内基幹病院の医療体制強化を支援！ コロナ対策にふるさと納税を活用

このたび、長岡市は、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクに備え、市内の基幹病院の医療体制強化を支援するため、ふるさと納税のガバメントクラウドファンディング*により、全国の皆さまの寄附を活用させていただくことを決定しました。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、ぜひ取材くださいますよう、よろしく申し上げます。

ガバメントクラウドファンディングの活用

1 経緯

県内で新型コロナウイルスの感染経路不明の事例が増えており、市内でもいつ感染拡大がおきてもおかしくない状況にあります。このような中、長岡赤十字病院、長岡中央総合病院、立川総合病院の3つの基幹病院において、感染者への適切な医療提供および、院内感染等のリスク回避への対応ができる医療提供体制の強化が急がれます。

3つの基幹病院が立地する長岡市は、独自の取り組みとしてガバメントクラウドファンディングを活用した支援を実施し、市民はもちろん、周辺自治体にお住まいの皆さまにも安心して医療を受けられる環境を整えます。

2 内容

(1) プロジェクト名

【新型コロナウイルス感染症対策】市内基幹病院の医療体制を支援したい！

(2) 募集期間 令和2年5月1日～7月29日

(注) 募集期間は、延長する場合があります。

(3) 募集額 3,000,000円（事業予算：20,000,000円）

(4) 寄附金の使い道

基幹病院が購入する医療機器、物品等に対する補助の一部に充当

対象：人工呼吸器、軽量移動型デジタルX線撮影装置、フェイスシールド、防護服等

(5) プロジェクトURL <https://www.furusato-tax.jp/gcf/830>



軽量移動型デジタルX線撮影装置（左）、人工呼吸器（イメージ）

※ ガバメントクラウドファンディング

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」がふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングで、自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み

(参考) 令和元年度の長岡市ふるさと納税実績

寄附金額 1,890,329,731円（前年実績比 約2.2倍）

寄附件数 73,408件（前年実績比 約2.1倍）

問い合わせ：政策企画課（シティプロモーション担当）

Tel 0258-39-2361